

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業							
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価				
I	コミュニティ活動の推進	1	コミュニティ活動の活性化	1次	A	町内会自治活動やコミュニティ施設の整備、まちづくりへの市民意識醸成等の事業件数に対する指標についてもいずれも達成されている。	1-1	町内会活動支援事業	1次	A	地域の声を市行政事務に反映させるための一手段として今後も継続する必要がある。		
				WG	-	1次評価のとおり			WG	A	1次評価のとおり		
				外部	-	1次評価のとおり			外部	A	1次評価のとおり		
				WG	-	1次評価のとおり	1-2	まちづくり推進事業	1次	A	人材育成やまちづくりに参画する市民意識の醸成につながり、地域活性化が図られており、継続した支援が必要。		
				外部	-	1次評価のとおり			WG	A	1次評価のとおり		
				2次	-	1次評価のとおり			外部	A	1次評価のとおり		
				外部	-	1次評価のとおり	1-3	地域コミュニティ施設管理事業	1次	A	各町内会の状況を見極めながら適正な助成を継続することが必要。		
				WG	-	1次評価のとおり			WG	A	1次評価のとおり		
				2次	-	1次評価のとおり			外部	A	1次評価のとおり		
				交流活動の推進	2	国内交流の推進	1次	A	青少年交流・特産品相互斡旋など良い関係を築いており、今後も支援が必要。	2-1	藤島交流	1次	A
	WG	-	1次評価のとおり				WG	A	1次評価のとおり				
	外部	-	1次評価のとおり				外部	A	1次評価のとおり				
	WG	-	1次評価のとおり				2-2	杉並交流	1次	A	青少年交流・特産品の相互斡旋など、交流は順調で今後も支援が必要。		
	外部	-	1次評価のとおり						WG	A	1次評価のとおり		
	2次	-	1次評価のとおり						外部	A	1次評価のとおり		
	外部	-	1次評価のとおり				2-3	ふるさと会	1次	B	会員の高齢化により、今後の活動を担う新会員の増加が望まれる。		
	WG	-	1次評価のとおり						WG	B	1次評価のとおり		
	2次	-	1次評価のとおり						外部	B	1次評価のとおり		
	3	国際交流の推進	1次				A	訪問団や交換学生の交流など良好な関係を記事しており、今後も支援が必要。	3-1	国際交流事業	1次	A	市民の国際社会に対する意識の高揚が図られ、地域社会の新たな展開が期待できる。
			WG		-	1次評価のとおり	WG	A			1次評価のとおり		
			外部		-	1次評価のとおり	外部	A			1次評価のとおり		
			WG		-	1次評価のとおり	3-2	台湾交流推進事業	1次	B	台湾からの教育旅行ではH27年度までの助成金を活用しており、今後はコストの削減も視野に入れる必要がある。		
			外部		-	1次評価のとおり			WG	B	1次評価のとおり		
			2次		-	1次評価のとおり			外部	A	杉並区が縁でできた関係を更に連携を図って、台湾とのパイプを太くする上でも、現段階の評価としては可能性を秘めている事業であるため現状のまま継続すべきと判断する。		
			2次		-	1次評価のとおり	2次	A	外部評価のとおり				
			4		交流居住の推進	1次	B	名寄市をPRするコンテンツの充実が必要。また、移住対策への意識付けを高めることも必要。	4-1	交流居住の推進	1次	B	名寄市移住促進協議会によるPR活動及びお試し住宅の取組により、移住者受け入れの素地はできつつある。
						WG	-	1次評価のとおり			WG	B	1次評価のとおり
						外部	-	1次評価のとおり			外部	B	1次評価のとおり
	WG	-				1次評価のとおり	4-2	地域おこし協力隊	1次	A	地域から必要とされており、計画的に地域へ配置していることから、就農に向け今後も取り組みは必要。		
	外部	-		1次評価のとおり		WG			A	1次評価のとおり			
2次	-	1次評価のとおり		外部		A			1次評価のとおり				
5	広域市町村圏の振興	1次	A	定住自立圏共生ビジョン懇談会や首長会議を通し、事業内容の確認や連携を図っており、継続的に事業の推進が必要。	5-1	広域行政推進事業	1次	A	自治体間連携事業を推進しており、特別地方交付税も増額されていることから、今後の継続した取組が必要。				
		WG	-	1次評価のとおり			WG	A	1次評価のとおり				
		外部	-	1次評価のとおり			外部	A	1次評価のとおり				
		2次	-	1次評価のとおり			2次	A	1次評価のとおり				

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業							
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価				
健康の保 持増進	6	健康づくりの 推進	1次	A	若年からの早期受診向上により早期の 生活習慣病の改善を図るため、今後も 事業の継続が必要	6-1	健康づくり運動推 進事業	1次	A	健康の大切さや健康づくりに向けた意 識啓発を図る上で重要である。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
								2次	A	1次評価のとおり			
			WG	-	1次評価のとおり	6-2	機能回復訓練事業	1次	A	通所者が安心してより効果的で専門的 な訓練ができる体制が確立され、介護 予防につながる効果が期待される。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
								2次	A	1次評価のとおり			
			外部	-	1次評価のとおり	6-3	成人の風しん予防 接種緊急対策事業	1次	A	風しんの免疫が不十分な方が多い世代 も安心して出産できる環境づくりのため、 事業は必要。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
								2次	A	1次評価のとおり			
			子育て支 援の充実	7	子育て支援施 設の整備・拡 充	1次	A	複雑・多様化する要望とのバランスを 取りながら、サービスの向上に取り組 んでおり、事業は概ね順調に推移して いる。	7-1	認定こども園運営 事業	1次	A	保育ニーズを充足するために必要である。 評価対象外
											WG	A	1次評価のとおり
外部	A	1次評価のとおり											
2次	A	1次評価のとおり											
WG	-	1次評価のとおり				7-2	保育所給食施設環 境整備事業	1次					
								WG					
								外部					
								2次					
WG	-	1次評価のとおり				7-3	市立保育所3カ所 の運営管理	1次	A	保育ニーズを充足するために必要である が、民間保育所の同行を含め、今後の 検討が必要。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
								2次	A	1次評価のとおり			
WG	-	1次評価のとおり				7-4	へき地保育所2か 所の運営	1次	A	地域にとって必要な施設であるが、今 後の動態を含め、検討が必要。			
								WG	A	1次評価のとおり			
			外部	A	1次評価のとおり								
			2次	A	1次評価のとおり								
WG	-	1次評価のとおり	7-5	私立保育所の運営	1次	A	風連地区唯一の保育施設であり、今後 も風連地区の保育ニーズを充足させる 必要がある。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						
WG	-	1次評価のとおり	7-6	子育て支援セン ターの運営	1次	A	施設利用も増加傾向にあり、今後も継 続した事業が期待される。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						
WG	-	1次評価のとおり	7-7	地域活動事業	1次	A	利用者ニーズの高い事業であり、地域 と相談しながら継続した事業が期待さ れる。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						
外部	-	1次評価のとおり	7-8	私立夜間保育所運 営助成	1次	A	多様化する就労形態により夜間保育を 必要とするニーズを充足させるために 事業の継続が必要。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						
外部	-	1次評価のとおり	7-9	母子通園等事業	1次	A	発達に不安を抱える保護者の相談窓口 として、また、療育の場として成長を 手助けする場として必要。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						
外部	-	1次評価のとおり	7-10	乳幼児等医療給付 事業	1次	A	子育て世代の医療費を支援し、健康の 促進や向上を図るために今後も必要。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業								
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価					
II				2次	-	1次評価のとお		7-11	ひとりの親家庭等医療給付事業	1次	A	ひとりの親家庭等の医療費を支援することにより生活安定と自立促進を図ることが今後必要。		
										WG	A	1次評価のとお		
										外部	A	1次評価のとお		
										2次	A	1次評価のとお		
								7-12	遠距離通園・通所費助成	1次	A	一部の地域に限定した補助実施から、市内全体を対象を広げての事業変更を行ってきた経緯があり、今後も事業の継続が必要。		
										WG	A	1次評価のとお		
										外部	A	1次評価のとお		
								7-13	子ども手当・子どものための手当	1次		評価対象外		
										WG				
								7-14	児童扶養手当	1次		評価対象外		
				WG										
				8	高齢者の自立促進	1次	A		概ね介護保険制度及び名寄市高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画に基づき順調に推移している。	8-1	高齢者事業センター運営支援事業	1次	A	高齢者の適度の運動と外出の機会が確保できており、介護予防にも寄与している。
												WG	A	1次評価のとお
												外部	A	1次評価のとお
												2次	A	1次評価のとお
										8-2	除雪サービス事業	1次	A	平成27年度から助成額単価を増額しており、当面は現状維持。
												WG	A	1次評価のとお
												外部	A	1次評価のとお
										8-3	外出支援サービス事業	1次	A	一般公共交通機関の利用が困難な方へのサービスであり、継続性が高い事業である。
												WG	A	1次評価のとお
8-4	配食サービス事業	1次	A							安否確認が必要な世帯が増えていることから継続的に事業は必要だが、民間事業者の動向等も含め今後検討が必要。				
		WG	A	1次評価のとお										
		外部	A	1次評価のとお										
8-5	自立支援ヘルパー派遣事業	1次	B	平成27年度から介護保険事業の地域支援事業から対象外とされたため一般財源となり、平成29年度の新しい総合事業の開始に向けて事業のあり方の検討が必要。										
		WG	B	1次評価のとお										
		外部	B	1次評価のとお										
8-6	家族介護用品支給事業	1次	B	介護保険事業の地域支援事業の対象外となる予定であり、実施方法の検討が必要。										
		WG	B	1次評価のとお										
		外部	B	1次評価のとお										
8-7	老人クラブ運営助成事業	1次		評価対象外										
		WG												
2次	-	1次評価のとお				8-8	敬老事業	1次	A	町内会活動の一環として地域に定着しており、引き続き事業の継続が必要。				
								WG	A	1次評価のとお				
								外部	A	1次評価のとお				
								2次	A	1次評価のとお				
8-9	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	1次	A	名寄市第6期高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画に記載し活動を保障してある事業であるため事業継続が必要だが、新しい総合事業で事業のあり方の検討が必要。										
		WG	A	1次評価のとお										
		外部	A	1次評価のとお										

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業							
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価				
障がい者 福祉の推 進	9	福祉サービスの 充実	1次	A	障がい福祉サービスの向上に取り組んでおり、事業は概ね順調に推移している。	9-1	グループホーム、ケアホームの設置促進	1次	A	着実にグループホームの整備が促進されており、障がい者が住み慣れた地域で暮らしていくための有効な手段であるため、継続して事業の実施が必要。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
								2次	A	1次評価のとおり			
			WG	-	1次評価のとおり	9-2	地域生活支援事業	1次			評価対象外		
								WG					
								外部					
								2次					
			外部	-	1次評価のとおり	9-3	重度障害者医療給付事業	1次	A	重度心身障がい者の健康保持及び福祉の増進のため、継続した事業の実施が必要。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
								2次	A	1次評価のとおり			
			2次	-	1次評価のとおり	9-4	障害介護給付事業	1次			評価対象外		
								WG					
								外部					
								2次					
外部	-	1次評価のとおり	9-5	自立支援給付の適正実施	1次			評価対象外					
					WG								
					外部								
					2次								
2次	-	1次評価のとおり	9-6	重度障害者ハイヤー料金助成事業	1次	A	住み慣れた地域で暮らす手段として有効であると考えられ、障がい者福祉の向上を図る上でも事業の継続が必要。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						
2次	-	1次評価のとおり	9-7	重度視力障害者電話料助成補助金	1次	A	障がい者の利便性向上、地域で安心して暮らす社会の実現のため、事業の継続が必要。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						
2次	-	1次評価のとおり	9-8	補装具給付事業	1次			評価対象外					
					WG								
					外部								
					2次								
環境との共生	10	環境の保全	1次	A	地球温暖化防止に向けた啓発や公害対策については概ね計画どおり順調に推移している。	10-1	温暖化対策事業	1次	B	地球温暖化対策や排出ガス抑制に向けた啓発を実施しており、今後も必要と考えるが、進め方の改善が必要。			
								WG	A	啓蒙啓発は行われており、引き続き現状のまま事業を行うべき。			
								外部	A	WG評価のとおり			
			WG	-	1次評価のとおり	10-2	公害対策事業	1次	A	公害に関する調査及び調査結果の報告、監視体制の継続が必要。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
			外部	-	1次評価のとおり	10-2	公害対策事業	2次	A	1次評価のとおり			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
			循環型社会の形成	11	廃棄物の適正処理	1次	B	ごみの分別・減量化が概ね順調に推移しており、処分場における分別指導等により効果が表れている。	11-1	炭化センター、衛生センター、維持管理費負担事業	1次	A	1市2町1村で負担金を支出し運営しており、現状のまま継続して事業の実施が必要。
											WG	A	1次評価のとおり
											外部	A	1次評価のとおり
2次	A	1次評価のとおり											
WG	-	1次評価のとおり				11-2	広域最終処分場整備事業	1次	A	広域的な事業であり平成27年度からスタートしている事業であり継続実施が必要。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
								2次	A	1次評価のとおり			
外部	-	1次評価のとおり				11-3	名寄市内淵一般廃棄物最終処分場浸出水処理施設整備事業	1次	A	内淵最終処分場を適正使用するため、事業の継続実施が必要。			
								WG	A	1次評価のとおり			
								外部	A	1次評価のとおり			
								2次	A	1次評価のとおり			
2次	-	1次評価のとおり	11-4	塵芥収集処理事業	1次	A	廃棄物の効率的な収集と適正な処理・処分は、安全で快適な生活環境を作るためにかかせない事業であり今後も必要。						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						
2次	-	1次評価のとおり	11-5	広域プラスチック等処理	1次	A	リサイクルを推進し、循環型社会の構築に向けて欠かせない事業であり今後も必要						
					WG	A	1次評価のとおり						
					外部	A	1次評価のとおり						
					2次	A	1次評価のとおり						

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業						
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価			
Ⅲ	住宅の整備	12	公営住宅の改善整備	1次	A	団地入居者の円滑な事業協力もあり、改善は計画通り遂行し、順調に推移している。	12-1	既設公営住宅改善事業	1次	A	ランニングコストの低減や維持保全としても建築物の延命化につながる有効な事業であり今後も必要。	
				WG	—	1次評価のとおり			WG	A	1次評価のとおり	
				外部	—	1次評価のとおり			外部	A	1次評価のとおり	
				2次	—	1次評価のとおり			2次	A	1次評価のとおり	
		13	民間住宅の整備促進	1次	—		13-1	木造住宅の耐震改修等補助事業	1次	B	民間住宅の耐震化推進施策の一つとして、市民負担軽減のため事業は継続して必要。	
				WG	—				WG	B	1次評価のとおり	
			2次	B	住宅相談窓口の設置による技術相談に努め、耐震改修等補助事業を実施しており概ね順調と判断される。			2次	B	1次評価のとおり		
	上水道・簡易水道の整備	14	安定供給の確保	1次	A	水道利用者及び利用希望者へ安定した水道水の供給と安全な水道水を提供するため、計画的に整備が進められている。	14-1	上水道第2期拡張事業	1次	A	将来にわたる安定供給や水質を確保するために継続して必要。	
									WG	A	1次評価のとおり	
									外部	A	1次評価のとおり	
									2次	A	1次評価のとおり	
				WG	—	1次評価のとおり	14-2	配水管網整備事業	1次	A	水道未普及地域の解消のため継続して事業実施が必要。	
									WG	A	1次評価のとおり	
				外部	—	1次評価のとおり	14-3	老朽管更新事業	1次	A	水道利用者へ水道水の安定供給のために今後も事業継続が必要。	
									WG	A	1次評価のとおり	
				2次	—	1次評価のとおり	14-4	緑丘浄水場・取水施設改修事業	1次	A	安定給水体制を維持するために今後も事業継続が必要。	
									WG	A	1次評価のとおり	
	2次	—	1次評価のとおり	14-5	旧簡易水道改修・修繕事業	1次	A	安定給水体制を維持するために今後も事業継続が必要。				
						WG	A	1次評価のとおり				
	道路の整備	15	広域幹線道路の整備	1次	A	市民要望などを踏まえ順調に歩道整備等の計画が順調に推移している。	15-1	広域幹線道路の整備（国道）	1次	A	国が管轄する広域幹線道路の整備や各歩道の再整備などの維持事業の早期実現のため運動を起こす事業は継続して必要。	
									WG	—	—	
									外部	—	—	
									2次	A	1次評価のとおり	
				WG	—	1次評価のとおり	15-2	広域幹線道路の整備（道道）	1次	A	北海道が管轄する広域幹線道路の歩道未整備区間における整備の早期実現のため運動を起こす事業は継続して必要。	
WG									A	1次評価のとおり		
外部									—	—		
2次									A	1次評価のとおり		
総合交通体系	16	高速交通体系の確立	1次	B	高規格幹線道路についてはこれまでの要望が実り、早期完成に向け順調に推移しているが、宗谷本線の完全高速化については路線変更や安全運行に課題があるため、概ね順調としている。	16-1	北海道縦貫自動車道の建設促進（各種期成会）	1次	A	地道な期成会活動で主別剝漏～名寄間の事業再開を受け、今後も引き続き要望活動を行う必要がある。		
								WG	—	1次評価のとおり		
								外部	A	1次評価のとおり		
			外部	A	要望活動を含め地道な活動は評価でき、継続して活動すべきであり、順調に推移していると判断できる。			16-2	宗谷本線活性化推進協議会	1次	A	宗谷本線の完全高速化及び利便性向上は地域の活性化につながるものであり継続して引き続き要望活動を行う必要がある。
										WG	A	1次評価のとおり
										外部	A	1次評価のとおり
	WG	—	外部評価のとおり	17-1	デマンド型交通の導入実施	1次	A	代替の事業手段がなく、地域の公共交通確保のため事業継続が望ましい。				
						WG	A	1次評価のとおり				
						外部	A	1次評価のとおり				
						2次	A	1次評価のとおり				
17	公共交通機関の整備・確保と利用促進	1次	A	路線バスの維持・確保により、地域住民へ必要な公共交通サービスが提供されており、順調に計画目標どおりに推移している。	17-2	コミュニティバス試験運行事業	1次	A	代替の事業手段がなく、地域の公共交通確保のため事業継続が望ましい。			
							WG	—	1次評価のとおり			
		外部	—	1次評価のとおり			17-3	生活交通路線運行	1次	A	代替の事業手段がなく、地域の公共交通確保のため事業継続が望ましい。	
									WG	A	1次評価のとおり	
2次	—	1次評価のとおり	2次	A	1次評価のとおり							

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業									
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価						
	雪を活かし雪に強いまちづくりの推進	18	冬の安心安全な道路空間の確保	1次	A	冬期間の交通の確保を継続的に進めていることから目標通り順調に推移している	18-1	市道除雪事業（委託）	1次	A	本事業は、交通の確保を常に求めていることから、今後も同様に事業継続が望ましい。				
										WG	A	1次評価のとおり			
										外部	A	1次評価のとおり			
										2次	A	1次評価のとおり			
								WG	—	1次評価のとおり	18-2	市道排雪事業（カット排雪）	1次	A	本事業は、交通の確保を常に求めていることから、今後も同様に事業継続が望ましい。
										WG	A	1次評価のとおり			
										外部	A	1次評価のとおり			
										2次	A	1次評価のとおり			
								外部	—	1次評価のとおり	18-3	道路除雪事業	1次	A	除排雪事業は市民の快適な生活環境整備に必要な事業であり、継続が望ましい。
										WG	A	1次評価のとおり			
										外部	A	1次評価のとおり			
										2次	A	1次評価のとおり			
				2次	—	1次評価のとおり	18-4	除排雪機械購入事業	1次	A	除排雪事業に必要な除雪機械の更新は、継続性の観点からも継続が望ましい。				
						WG	A	1次評価のとおり							
						外部	A	1次評価のとおり							
						2次	A	1次評価のとおり							
	農業・農村の振興	19	多様でゆとりのある農業経営の促進	1次	A	酪農ヘルパー制度の利用や農作業受託による農作業負担の軽減が図られていることなど、適切に目標どおり順調に進捗している。	19-1	酪農ヘルパー事業	1次	A	酪農家の定期的な休暇、作業負担の軽減により、安定的な運営に寄与していることから事業の継続が必要。				
										WG	A	1次評価のとおり			
										外部	A	1次評価のとおり			
										2次	A	1次評価のとおり			
										19-2	名寄市営牧野管理運営事業・母子里地区共同牧場管理運営事業	1次	A	酪農家の作業負担軽減と生産性向上のため、引き続き牧場の設置が必要。	
										WG	A	1次評価のとおり			
										外部	A	1次評価のとおり			
										2次	A	1次評価のとおり			
										19-3	防衛施設周辺整備事業	1次		評価対象外	
										WG					
										外部					
										2次					
										19-4	名寄市食のモデル地域育成事業	1次	A	市民消費の拡大、情報発信、商品開発等もち米日本一をブランド化するためには継続した取組が必要。	
										WG	A	1次評価のとおり			
										外部	A	1次評価のとおり			
										2次	A	1次評価のとおり			
								WG	—	1次評価のとおり	19-5	農業支援システム定着促進事業	1次	A	高齢化に対応した労働力の確保並びに生産コストの低減等による経営体の強化に向け、引き続き事業を継続する必要がある。
										WG	A	1次評価のとおり			
						外部	A	1次評価のとおり							
						2次	A	1次評価のとおり							
						19-6	農業振興センター実証試験・展示事業	1次	A	バイオ技術は種苗供給のほか、発芽メカニズムの解明や生育障害の要因解明など、栽培技術の向上に寄与しており、引き続き事業の継続が必要。					
						WG	A	1次評価のとおり							
						外部	A	1次評価のとおり							
						2次	A	1次評価のとおり							
				外部	—	1次評価のとおり	19-7	農業振興センター土壌分析事業	1次	A	栽培技術の普及や新規作物の導入など、その役割が果たされており、今後も引き続き事業の実施が必要。				
						WG	A	1次評価のとおり							
						外部	A	1次評価のとおり							
						2次	A	1次評価のとおり							
						19-8	農業振興センター組織培養事業	1次	A	栽培技術の普及や新規作物の導入など、その役割が果たされており、今後も引き続き事業の実施が必要。					
						WG	A	1次評価のとおり							
						外部	A	1次評価のとおり							
						2次	A	1次評価のとおり							
						19-9	中山間地域等直接支払い交付金	1次		評価対象外					
						WG									
						外部									
						2次									
				2次	—	1次評価のとおり	19-10	農地・水保全管理支払い交付金	1次		評価対象外				
						WG									
						外部									
						2次									
						19-11	農業経営基盤強化利子補給事業	1次		評価対象外					
						WG									
						外部									
						2次									

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業					
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価		
IV	農業の担い手の育成と確保	20	農業の担い手の育成と確保	1次	B	新規就農者の確保は、少子高齢化や厳しい農業情勢のもと着実に定着している。また、青年団体行動や新規事業への支援により、次世代を担う農業者の育成が概ね達成されている。	20-1	農業担い手支援事業	1次	A	担い手の育成、確保は重要な課題であり、高い効果を得られる本事業は継続が必要。
				WG	—	1次評価のとおりに			WG	A	1次評価のとおりに
				外部	A	目標を達成している点などから評価すると順調に推移していると判断できる。			外部	A	1次評価のとおりに
				2次	—	外部評価のとおりに			2次	A	1次評価のとおりに
				1次	A	協定を締結して作業効率の高い事業が実施されまた、概ね指数が達成されたことなどから順調に計画目標に向け進捗している。	20-2	新規就農者支援事業	1次	A	担い手の育成、確保は重要な課題であり、高い効果を得られる本事業は継続が必要。
				WG	—	1次評価のとおりに			WG	A	1次評価のとおりに
				外部	A	目標を達成している点などから評価すると順調に推移していると判断できる。			外部	A	1次評価のとおりに
				2次	—	外部評価のとおりに			2次	A	1次評価のとおりに
				林業の振興	21	森林施業の計画的推進	1次	A	協定を締結して作業効率の高い事業が実施されまた、概ね指数が達成されたことなどから順調に計画目標に向け進捗している。	21-1	森林整備地域活動支援交付事業
	WG	—	1次評価のとおりに						WG	A	1次評価のとおりに
	外部	—	1次評価のとおりに						外部	A	1次評価のとおりに
	2次	—	1次評価のとおりに						2次	A	1次評価のとおりに
	1次	A	森林を優良に保育することは、災害の防止や水源涵養、二酸化炭素の吸収など多くの効果を表すことから継続して取り組みが必要。				21-2	民有林林業振興推進事業	1次	A	森林を優良に保育することは、災害の防止や水源涵養、二酸化炭素の吸収など多くの効果を表すことから継続して取り組みが必要。
	WG	—	1次評価のとおりに						WG	A	1次評価のとおりに
	外部	—	1次評価のとおりに						外部	A	1次評価のとおりに
	2次	—	1次評価のとおりに						2次	A	1次評価のとおりに
	商業の振興	22	商業の活性化				1次	B	活用件数では概ね目標達成しているため概ね順調と判断できるが、国や道の補助制度を広く周知し、制度の活用を図らなければならない。	22-1	中心市街地近代化事業
				WG	—	1次評価のとおりに			WG	B	1次評価のとおりに
				外部	—	1次評価のとおりに			外部	B	1次評価のとおりに
				2次	—	1次評価のとおりに			2次	B	1次評価のとおりに
				1次	B	魅力ある商店街づくりに対し、中小企業振興条例に基づき支援しており、今後も条例を見直しながら取り組む必要がある。	22-2	商店街等活性化事業	1次	B	魅力ある商店街づくりに対し、中小企業振興条例に基づき支援しており、今後も条例を見直しながら取り組む必要がある。
				WG	—	1次評価のとおりに			WG	B	1次評価のとおりに
				外部	—	1次評価のとおりに			外部	B	1次評価のとおりに
				2次	—	1次評価のとおりに			2次	B	1次評価のとおりに
工業の振興				23	企業立地の推進	1次	B	条例に改正に伴い、今後の活用に期待ができるため、計画目標には概ね順調に推移している。	23-1	企業立地促進事業	1次
	WG	—	1次評価のとおりに					WG	A	1次評価のとおりに	
	外部	—	1次評価のとおりに					外部	A	1次評価のとおりに	
	2次	—	1次評価のとおりに					2次	A	1次評価のとおりに	
	1次	B	季節労働者は年々減ってきているが、建設業・専門技術職の人手不足が解消されていないため概ね順調と判断する。			24-1	季節労働者対策事業	1次	B	季節労働者の健康診断助成は利用者がいなくなってきたおり、今年度見直す中小企業振興条例の中で新たな支援制度が必要。	
	WG	—	1次評価のとおりに					WG	B	1次評価のとおりに	
雇用の安定	24	雇用の安定と確保	1次	B	季節労働者は年々減ってきているが、建設業・専門技術職の人手不足が解消されていないため概ね順調と判断する。	24-2	中小企業通年雇用化支援事業	1次	B	市内中小企業が従業員の通年雇用化を促進するための貸付であるが、利用する企業に偏りがあり、企業間で不公平感がないようにする必要がある。	
			WG	—	1次評価のとおりに			WG	B	1次評価のとおりに	
			外部	—	1次評価のとおりに			外部	B	1次評価のとおりに	
			2次	—	1次評価のとおりに			2次	B	1次評価のとおりに	

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業							
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価				
V	観光の振興	25	観光事業の充実	1次	C	多様化した観光ニーズの中で、着地型観光等のメニュー開発の遅れ、単一市町村での実施の限界などの課題があり、道北観光連盟など広域での連携で満足度の高いメニュー開発が必要。	25-1	観光事業推進団体補助事業	1次	B	現状、市民に満足いただけるイベントの開催などを行っているが、交流人口の拡大といった観点からの観光に対する取り組みが必要。		
										WG	B	1次評価のとおり	
										外部	B	1次評価のとおり	
										2次	B	1次評価のとおり	
						WG	—	1次評価のとおり	25-2	観光振興事業	1次	B	平成24年度に設立した名寄市観光交流振興協議会は4部会により幅広く名寄市の観光に係る事業を実施。この3年間で事業の検証なども実施したため、今後事業の見直し等が必要。
											WG	B	1次評価のとおり
											外部	B	1次評価のとおり
											2次	B	1次評価のとおり
						外部	—	1次評価のとおり 観光施策の推進は、計画などの進捗から判断すると概ね順調と判断できるが、1次評価では改善も視野にということであるので、1次評価どおりとする。	25-3	ピヤシリスキー場管理運営事業	1次	B	安心・安全なスキー場運営は出来ているものの、更に魅力あるスキー場とするためには、新たな企画やグレンテ整備も必要
											WG	B	1次評価のとおり
											外部	—	—
											2次	B	1次評価のとおり
		2次	B	外部評価では概ね順調とも言えると判断され、観光振興計画や戦略などで多様なニーズから判断すると概ね順調と判断する。	25-4	道の駅管理運営事業	1次	A	道内でも人気の高い「道の駅」であり、入込数も増加しているが、今後スタッフの技術向上、増加する外国人観光客への対応など、一層のホスピタリティの向上が求められる。				
							WG	A	1次評価のとおり				
							外部	—	—				
							2次	A	1次評価のとおり				
V	生涯学習 社会の形成	26	文化活動拠点 施設整備	1次	B	郷土資料である地元新聞は、貴重な資料として保存・継承すべきと考えるが、マイクロフィルム化できない新聞があり、マイクロフィルム化が急がれる。現段階では概ね推移している。	26-1	新聞のマイクロフィルム化	1次	A	郷土資料である地元新聞は、地域財産として保存・継承すべきであり、今後も引き続き保存が必要。		
										WG	A	1次評価のとおり	
										外部	A	1次評価のとおり	
										2次	A	1次評価のとおり	
	小中学校 教育の充実	27	教育環境の整備	1次	B	南小の改築、西小の増築、風連中央小の改築計画と計画的な学校施設の整備が進められているが、耐震化率が高い比率となっていない。引き続き適正配置と連動した施設整備が必要。	27-1	スクールバス更新事業	1次	C	計画的に更新しており、平成28年度で一通り更新は終了するため、今後学校の閉校等により計画の見直しを考えられる。		
										WG	C	1次評価のとおり	
										外部	C	1次評価のとおり	
										2次	C	1次評価のとおり	
						WG	—	1次評価のとおり	27-2	小中学校情報機器整備事業	1次	A	情報教育の推進は、今後の教育において必要不可欠なジャンルであり、今後も更なる情報機器の活用が必要。
											WG	A	1次評価のとおり
											外部	A	1次評価のとおり
											2次	A	1次評価のとおり
		外部	—	1次評価のとおり	27-3	心の教室相談員配置事業	1次	A	相当数の相談件数があり、今後も相談員を配置する必要がある。				
							WG	A	1次評価のとおり				
							外部	A	1次評価のとおり				
							2次	A	1次評価のとおり				
大学教育 の充実	28	校舎及び環境 等整備事業	1次	A	地域性を重視した高等教育機関として、最重要案件の図書館・講堂整備事業が計画的に順調に進行している。	28-1	実習用マイクロバス購入事業	1次		評価対象外			
									WG				
									外部				
									2次				
					WG	—	1次評価のとおり	28-2	図書館・講堂整備事業	1次	A	公立大学の設置主体として、学生に一定程度の学習・教育環境の提供が継続的に必要。	
										WG	A	1次評価のとおり	
										外部	A	1次評価のとおり	
										2次	A	1次評価のとおり	
		外部	—	1次評価のとおり	28-3	大学改修事業	1次		評価対象外				
							WG						
							外部						
							2次						
		2次	—	1次評価のとおり	28-4	公開講座事業	1次	A	公立学校教員の免許状取得率・資質の向上と合わせ、取得機会に恵まれない幼稚園教諭等に提供することは必要。				
							WG	A	1次評価のとおり				
							外部	A	1次評価のとおり				
							2次	A	1次評価のとおり				
生涯ス ポーツの 振興	29	スポーツ振興 事業	1次	B	平成25年度から申込方法の検討及び運営の効率化を実施。参加者は増加傾向にあり、計画は概ね順調に推移している。	29-1	憲法記念ロードレース開催事業	1次	A	インターネット活用により参加者が増加しており、運営の効率化も図っており、今後も参加者の動向を見極めながら継続したい。			
									WG	A	1次評価のとおり		
									外部	A	1次評価のとおり		
									2次	A	1次評価のとおり		
				外部	—	1次評価のとおり	29-2	市民スキーの日開催事業	1次	A	市民スキーの日参加者の増加をねらい、内容を検討しながらスキー人口の拡大を図ることが必要。		
									WG	A	1次評価のとおり		
									外部	A	1次評価のとおり		
									2次	A	1次評価のとおり		

総計 区分	主要施策	基本事業（施策）				事務事業							
		番号	施策名	評価 区分	評価	番号	事務事業名	評価 区分	評価				
	青少年の 健全育成	30	子育て支援の 推進	1次	A	児童クラブについては、就労等により 家庭が留守になる環境の児童の健全育 成を図ることができる。	30-1	学校編成後の放課 後児童クラブ建設	1次	A	就労等により家庭が留守になる環境の 児童の健全育成を図る必要がある。		
				WG	—				1次評価のとおり	WG		A	1次評価のとおり
				外部	—				1次評価のとおり	外部		A	1次評価のとおり
				2次	—				1次評価のとおり	2次		A	1次評価のとおり
	地域文化 の継承と 創造	31	芸術文化振興 事業	1次	B	より良い芸術文化の普及、鑑賞機会の 提供を行っているところだが、計画目 標に向け更なる充実が必要。	31-1	舞台芸術劇場補助 金	1次	B	実施事業は最低限行っているが、集客 等に課題があるため、適宜実施事業の 見直しが必要である。		
				WG	—				1次評価のとおり	WG		B	1次評価のとおり
				外部	—				1次評価のとおり	外部		B	1次評価のとおり
				2次	—				1次評価のとおり	2次		B	1次評価のとおり
				外部	—		1次評価のとおり	31-2	名寄市文化協会補 助金	1次	A	今後も市内文化団体の総合連携を図 り、地域文化の向上の発展に繋がるよ う継続事業とする。	
				WG	—		1次評価のとおり			WG	A		1次評価のとおり
				外部	—		1次評価のとおり			外部	A		1次評価のとおり
				2次	—		1次評価のとおり			2次	A		1次評価のとおり